

# 地域で子どもを育てる仕掛けづくり!

令和2年度 家庭・地域教育力再生事業

## 地域で共育! 事例集

「地域で共育!」では、子どもたちの成長のために、地域で活動するPTAや婦人会、NPO、企業、大学など複数の団体が協働し、それぞれのノウハウやネットワークを活かしながら、事業を企画・運営していただいています。

### 郷土の貴重な文化遺産を次世代に伝える活動を続けていく予定です!

#### 大野原古墳まつり実行委員会

若い世代の大野原古墳群への関心を高めることを目的として、小・中学生及び高校生を対象にナビゲーター養成講座等を開催し、その成果を「大野原古墳まつり」当日に発表するよう準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、事業を中止することになりました。そのため、大野原古墳まつりを予定していた時期に合わせて、「大野原古墳まつり展」を開催し、これまでの小・中学生及び高校生の活躍を中心とした活動状況について、パネル展示を行いました。

郷土の貴重な文化遺産を次世代に引き継いでいくために、来年度以降もさまざまな角度からアプローチを続けていく予定です。



### 地域の魅力を再確認することができました!

#### 林田まろっ子地域子育て応援隊

子どもを中心としたコミュニティや世代間の伝承、地域への関心の希薄さなどに課題意識を持った人々が中心となり、地元の子育て支援センターにおいて、地域住民と子どもたちが地域の特産物について、さまざまな角度から学べる事業を実施しました。

参加者は、地域の生産者から体験談を聞いたり、収穫体験やふるさと産直での販売体験を行ったりするなど、楽しい企画に協力して取り組み、絆を深めることができました。

本事業を通して、子育て家庭が自分たちの地域に関心を持ち、地域の生産者とつながることができた点が今回の最大の収穫です。



### コロナに負けるな!学びを止めるな!!

#### 飯山町こどものまなび応援隊

今年度も継続することになった飯山北小学校5年生の総合学習(福祉)の学びの応援活動は、新型コロナウイルス感染症への対策が求められる中、その実施方法が課題となりました。弱気になっていた大人たちの背中を押してくれたのは、「5年生になったら私たちの順番やったのに」「楽しみに待ってたのに」という子どもたちの声でした。これらの要望を受け、近年、継続してかかわってくださっている社会福祉協議会などが中心となり工夫を重ねたことで、無事に学びの応援活動を終えることができました。

今後も地域の子どもたちの成長のために、みんなで知恵を出し合い、さまざまな困難を協力して乗り切っていきたいと考えています。



### 里山の植物や生き物の保全の重要性について考えました!

#### 森の生き物探検隊実行委員会

大学教員や地域の専門家たちが協力し、人々や野生動物の暮らしに欠かせない重要な役割を担っている里山の植物や生き物について、子どもが学ぶことができる事業を実施しました。

8月に小学生とその保護者が参加し、大学生のサポートのもと、新型コロナウイルス感染症の十分な感染防止策を講じたうえで、水辺の植物や里山の昆虫の観察、化石の発掘体験などの多様な活動を提供しました。小学生は植物や生き物の魅力を発見するとともに、里山を守っていくことの重要性について考えることができました。

今後も、自然環境の保全や野生動物との共存の必要性を子どもに伝える活動を続けていく予定です。

